

2023 年 度

香川大学大学院教育学研究科

学 生 募 集 要 項

(専門職学位課程)

2022年4月

香 川 大 学

2023年度香川大学大学院 教育学研究科入学試験日程表

	出願期間	「出願資格(6)(9)(10)により出願する者」の事前審査申請期限及び障害等のある入学志願者との事前相談の時期	学力試験日	合格者発表日	入学手続期間
A日程	2022年 7月28日(木) ～8月3日(水)	2022年 7月1日(金) 17時まで	2022年 8月27日(土)	2022年 9月9日(金) 午前9時 (予定)	郵送・最終日 2023年 2月15日(水)
B日程	2022年 11月4日(金) ～11月9日(水)	2022年 10月11日(火) 17時まで	2022年 11月26日(土)	2022年 12月5日(月) 午前9時 (予定)	
C日程	2022年 12月21日(水) ～2023年 1月10日(火)	2022年 11月28日(月) 17時まで	2023年 1月21日(土)	2023年 1月26日(木) 午前9時 (予定)	

教育学研究科（専門職学位課程）における入学者の受入れに関する方針 （アドミッション・ポリシー）

◇入学者に求める学力・能力・資質等

大学院入学までに、以下のような学力・能力・資質等を備えている学生を求めています。

①知識・技能・理解力

学校教育と発達支援に関する大学卒業程度の基礎知識・理解力

②思考力・判断力・表現力

自らの論理的思考・判断に基づき、学校教育と発達支援に関する諸課題を説明できる表現力

③研究能力・応用力

学校教育と発達支援に関連する実践研究を遂行するための基礎的能力・応用力

④探求心・意欲・態度

学校教育と発達支援に関連する諸分野について学び、研究することに対する高い志・意欲・態度と創造的な探求心

⑤倫理観・社会的責任

個人の尊厳を重んじ、真理と正義を希求し、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成を目指す倫理観とその社会的責任を理解できる能力

⑥グローバルマインド

国際化の進んだ現代社会のなかで児童生徒が成長していることを理解するための国際的視野と、それを学校教育の課題として捉えることのできる国際感覚

◇選抜方法の趣旨

○一般選抜（A日程，B日程，C日程）

明確な教職への志向と勉学意欲を持っている人を対象に、小論文試験及び口述試験を行います。筆記試験の「小論文」は、修学に必要な知識・技能・理解力，思考力・判断力・表現力，研究能力・応用力を評価します。

口述試験では提出書類（志望理由書，研究業績調書，職務実績調書等）を参考にしながら質問し，教育課題を解決していこうとする意欲・態度，勉学・研究に対する探求心・意欲・態度，自分の考えを論理的に伝える思考力・判断力・表現力，倫理観・社会的責任，グローバルマインドを評価します。

目 次

学生募集要項

I. 専攻及び募集人員	1
II. 出願資格	1
III. 出願手続	2
1. 出願期間	
2. 出願書類等の提出先	
3. 「出願資格(6)(9)(10)により出願する者」の事前審査申請, 及び「障害等のある入学志願者との事前相談」を要する場合の提出期限	
IV. 出願書類等	3
V. 選抜方法	5
VI. 合格者の発表	5
VII. 入学手続	6
VIII. 出願資格(6)(9)(10)により出願する者の事前審査	6
IX. 障害等のある入学志願者との事前相談	7
X. 長期履修学生制度について	8
XI. 小学校教員免許取得コースについて	8
XII. 短期履修学生制度について	10
XIII. 大学院進学に係る採用時の特例(採用候補者名簿登録の有効期限延長)について	11
XIV. 出願に関する照会等	11
教育学研究科の概要(ディプロマ・ポリシー, カリキュラム・ポリシー)	12
本研究科において取得できる免許状	15
添付書類	
香川大学試験場案内図	

2023 年 度

香川大学大学院教育学研究科学生募集要項

I. 専攻及び募集人員

専 攻	コース	募集人員
高度教職実践 【教職大学院】	学校力開発	20人
	授業力開発	
	特別支援力開発	

※募集人員は、A日程～C日程の合計人数です。

※志望するコースを第2志望まで選んで出願してください。第1志望のみでも出願できます。

学校力開発コースは教職経験のある者のみ志望できます。

3コース一括で入試を行います。

II. 出 願 資 格

入学を志願することのできる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ原則として教育職員免許法（昭和24年法律第147号）に定める免許状（以下「免許状」という。）を有する者及び2023年3月31日までに取得見込みの者とします【注1】。ただし、学校力開発コースは、学校教育法施行規則第20条に規定する「教育に関する職」にある者のみ出願可能です【注2】。

- (1) 学校教育法第83条第1項に定める大学を卒業した者及び2023年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び2023年3月までに授与される見込みの者【注3】
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学、その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2023年3月までに授与される見込みの者【注4】
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者及び2023年3月までに指定した者に該当する見込みの者【注5】
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により（飛び入学）他の大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者【注4】
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者及び2023年3月31日までに22歳に達する者【注4】

【注1】免許状を2023年3月31日までに取得見込みでない者について、現に大学の教職課程を履修しており、入学後の科目等履修により免許状の取得が可能な場合、出願は可能です。

【注2】学校教育法施行規則第20条に規定する「教育に関する職」にある者とは、現職教員（教員免許状を有し、現に学校教育法第1条に規定する学校に勤務する者）及び学校事務職員や教育委員会事務局職員として10年以上経験している職員を対象としています。

【注3】「短期大学もしくは高等専門学校を卒業した者又はこれに準ずる者で、大学における一定の単位の修得又はこれに相当するものとして文部科学大臣の定める学習を行い、大学を卒業した者と同等以上の学力を有すると認める者、又は学校以外の教育施設で学校教育に類する教育を行うもののうち当該教育を行うにつき他の法律の特別の規定があるものに置かれる課程で、大学に相当する教育を行うと認めるものを修了した者」として、独立行政法人大学評価・学位授与機構より学位を授与された者又は授与される見込みの者です。

【注4】6頁の〔Ⅷ. 出願資格(6)(9)(10)により出願する者の事前審査〕を参照し、指定の期間までに事前審査の申請をしてください。

【注5】文部科学大臣が指定した者（昭和28年文部省告示第5号）に該当する者は、「教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校若しくは幼稚園の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は1種免許状を有する者で22歳に達した者」等です。

Ⅲ. 出 願 手 続

志願者は、出願書類等を一括し、本学所定の出願用封筒を用いて、下記出願期間中に提出してください。

1. 出願期間

A日程	2022年7月28日（木）～8月3日（水）期間厳守
B日程	2022年11月4日（金）～11月9日（水）期間厳守
C日程	2022年12月21日（水）～1月10日（火）期間厳守

①持参の場合は、受付時間は9時～17時とします。（土日・祝日は除きます。）

②郵送の場合は、「簡易書留・速達」とし、A日程：8月1日（月）、B日程：11月7日（月）、C日程：1月8日（日）までの消印有効とします。

③外国から出願する場合は、事前に香川大学幸町地区統合事務センター教務課学務係（教育学部担当）（電話+81-87-832-1404）へご連絡ください。合格後、入学のために必要な在留資格取得の期間を要するため、B日程及びC日程に出願をされても入学手続きが困難になる場合があります。

2. 出願書類等の提出先

〒760-8523 高松市幸町2番1号
香川大学幸町地区統合事務センター教務課学務係（教育学部担当）

3. 「出願資格(6)(9)(10)により出願する者」の事前審査申請、及び「障害等のある入学志願者との事前相談」を要する場合の提出期限（提出書類の詳細は、6～7頁参照）

【A日程】2022年7月1日（金）
【B日程】2022年10月11日（火）
【C日程】2022年11月28日（月）

IV. 出願書類等

書類等	摘 要	該 当 者
入 学 願 書	本学所定の用紙（表面・裏面とも）に記入してください。	全 員
受 験 票 ・ 写 真 票	本学所定の用紙により作成してください。写真は出願までの3か月以内に撮影したものを貼付してください。	
志 望 理 由 書	本学所定の用紙により作成してください。志望動機および2年間の目標（身につけたい力量、解決したい課題など）をまとめてください。	
卒 業（修了）証 明 書	在学中の者は見込証明書を提出してください。 ※出願資格(2)(8)(9)(10)の者は除く。	
成 績 証 明 書	出身大学長又は学部長が作成し、厳封したものです。 ※本学教育学部生・卒業生は、厳封を要しません。	
教育職員免許状授与証明書（教育職員免許状の写し可）もしくは免許状取得見込み証明書	教育職員免許状授与証明書は、免許状を授与した都道府県教育委員会が発行したもの。免許状取得見込み証明書は、出身大学等の長又は学部長が作成したもの。また、見込み証明書が提出できない場合は、学力に関する証明書（教員免許状申請時に提出する単位修得証明書）を添付してください。 学校力開発コースへ「教員に関する職」として出願する場合には、免許状を所持していなければ提出がなくても構いません。	
検 定 料	30,000円 ※入学願書と一連の「振込依頼書(入金票)」及び「領収書」に必要事項を記入の上、下記のそれぞれの期間内に金融機関(ゆうちょ銀行除く)の窓口で振り込んでください。(ATMは利用できません。また、振込手数料は振込人負担です。) その際、 必ず入学願書の「受付金融機関出納印」欄に押印を受けてください。 (注) 通常、金融機関の窓口取扱時間は平日15時までです。土曜日、日曜日及び祝日は休業となりますので注意してください。 【A日程】2022年7月19日(火)～2022年8月3日(水) 【B日程】2022年10月26日(水)～2022年11月9日(水) 【C日程】2022年12月14日(水)～2023年1月10日(火)	
受 験 票 等 送 付 用 封 筒	本学所定の封筒に、志願者の住所、氏名及び郵便番号を明記し、354円分の切手を貼付してください。	
学 位 記 の 写 し 又 は 学 位 授 与 証 明 書	学位授与証明書は、大学評価・学位授与機構が作成したもの。	出願資格(2)該当者
学士の学位の授与の申請を受理した旨の申請書又は学士の学位の授与を申請した旨の証明書	学士の学位の授与の申請を受理した旨の証明書は、大学評価・学位授与機構が作成したもの。学士の学位の授与を申請した旨の証明書は、在籍する短期大学長又は高等専門学校長が作成したもの。	
長 期 履 修 学 生 申 請 書	本学所定の用紙により作成してください。 ※X. 長期履修学生制度について(8頁)参照。	長期履修学生制度希望者
小 学 校 教 員 免 許 取 得 コー ス 受 講 ・ 長 期 履 修 学 生 申 請 書	本学所定の用紙により作成してください。 ※XI. 小学校教員免許取得コースについて(8頁)参照。学力に関する証明書(小学校教員免許状申請時に提出する単位修得証明書)を添付してください。	小学校教員免許取得コース希望者
短 期 履 修 学 生 申 請 書	本学所定の用紙により作成してください。	短期履修学生制度希望者
研 究 業 績 調 書	本学所定の用紙により作成してください。 関連資料(指導案、提案資料等)を添付してください。	(教職経験が5年以上又は学校教育法施行規則第

職務実績調書	本学所定の用紙により作成してください。	20条に規定する「教育に関する職」に10年以上あり、かつ教育委員会等の推薦がある者) ※XII. 短期履修学生制度について (10頁) 参照
教育委員会による推薦書	本学所定の用紙により作成してください。 ※所属する都道府県教育委員会の承認印が必要です。 ※大学院修学休業制度による場合は、市町村教育委員会または所属長による推薦状で代えることもできます。本学所定の用紙に準じて作成してください。 ※私立学校等の場合は、学校法人等または所属長による推薦書を本学所定の用紙に準じて作成してください。	
誓約書	本学所定の用紙により作成し、所属長の確認を得てください。 ※修学前プログラムについては、入学前までに事前相談を行い、教職実践研究計画書を作成する必要があります。	
受験承諾書	現に他の大学院に在学している者は、所属大学長又は研究科長が作成したもの。	大学院在学者
	現に学校、官公庁、会社等に在職中で、現職のまま入学しようとする者は、本学所定の用紙により所属長が作成したもの。	現職者
入学資格審査申請書	本学所定の用紙により作成してください。 ※VIII. 出願資格(6)(9)(10)により出願する者の事前審査(6頁)参照。	出願資格(6)(9)(10)により出願する者

備考：

- ①提出書類のうち外国語で書かれたものには、日本語訳を添付してください。
- ②証明書(成績証明書等)の氏名が旧姓の場合、改姓に関する証明は特に必要ありません。

留意事項等

- (1) 出願書類等に不備がある場合は受理しません。また、出願後の記載事項の変更は認めません。受理した出願書類等は返却いたしません。
- (2) 受験票が、出願最終日より5日経っても到着しない場合は、香川大学幸町地区統合事務センター教務課学務係(教育学部担当、電話：087-832-1404)にお問い合わせください。
- (3) 払込済みの検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
 - ①検定料を払い込んだが出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合
 - ②検定料を誤って二重に払い込んだ場合
 ※上記①又は②に該当される方は、香川大学入試グループ(電話 087-832-1182)へご連絡ください。
- (4) 出願書類に記載された個人情報(氏名、生年月日、性別その他の個人情報)は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。また、同個人情報は、合格者の入学後の教務関係(学籍、修学指導等)、学生支援関係(健康管理、奨学金申請等)及び入学科・授業料に関する業務を行う目的をもって本学が管理します。
- (5) 出願書類に虚偽の記載をした者及びその他不正が判明した者については、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- (6) 募集要項を郵送で請求するときは、返信用封筒(角形2号)に自己の住所、氏名及び郵便番号を明記し、250円分の郵便切手を貼ったものを同封の上、「大学院教育学研究科学生募集要項請求」と朱書し、香川大学幸町地区統合事務センター教務課学務係(教育学部担当)に請求してください。
- (7) 募集要項及びパンフレットは、本学大学院教育学研究科のホームページからダウンロードできます。
https://www.ed.kagawa-u.ac.jp/examination/g_school
- (8) 志望理由書、研究業績調書、職務実績調書の様式(Wordファイル)は、上記ホームページからダウンロードして、パソコンで作成できます。
 その場合、表サイズなど書式は変更しないでください。

V. 選 抜 方 法

入学者の選抜は、学力試験、出願書類審査等の結果を総合して行います。

(1) 学力試験日

A日程	2022年8月27日（土）
B日程	2022年11月26日（土）
C日程	2023年1月21日（土）

(2) 学力試験場所 香川大学教育学部（幸町北キャンパス：高松市幸町1番1号）

(3) 学力試験科目

小論文及び口述試験（調書をもとに口述試験を行う。）

（注）外国人留学生として入学を志願する者については、口述試験の中で日本語の基礎能力をみます。

(4) 学力試験時間割

小論文	口述試験
9:30～11:30	12:45～

災害等の不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合等の対応については、香川大学ホームページ（<https://www.kagawa-u.ac.jp/>）及び個別連絡等によりお知らせしますので、ご確認ください。

VI. 合格者の発表

A日程	2022年9月9日（金）午前9時
B日程	2022年12月5日（月）午前9時
C日程	2023年1月26日（木）午前9時

教育学部内掲示板に掲示するとともに、合格者へは合格通知書を送付します。また、本学のホームページ上に合格者の受験番号を掲載します。なお、電話による照会には応じません。

【香川大学ホームページ：<https://www.kagawa-u.ac.jp/>】

※ホームページ掲載は、本学の情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者発表は教育学部キャンパス掲示板、合格通知書にて行います。

Ⅶ. 入 学 手 続

合格者は、2023年2月15日（水）までに入学手続を完了しなければなりません。詳細については、合格者に別途郵送します。所定の期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱いします。

なお、学生納付金については以下のとおりです。入学時及び在学中に学生納付金が改定された場合には、改訂時から新たな納付金額が適用されます。

(1) 入学料 282,000円（予定）

払込済の入学料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ①入学手続を行わなかった場合
- ②入学料を誤って二重に払い込んだ場合

(2) 授業料 前期分 267,900円（予定） 後期分 267,900円（予定）

前期分の授業料については、2023年4月1日～5月31日までの間に納付してください。また、希望により、前期分の納付の際に後期分も合わせて納付することができます。

- (3) 入学手続を完了した後、何らかの事情で入学することができなくなった場合は、速やかに申し出て、入学辞退の手続を行ってください。所定の入学辞退の手続を行わない場合は、2023年4月1日付けで入学したこととなり、授業料の債務（前期分）が発生しますのでご注意ください。

Ⅷ. 出願資格(6)(9)(10)により出願する者の事前審査

1. 申請期限・提出先

【A日程】2022年7月1日（金）	持参の場合は、平日9時～17時の間に幸町地区統合事務センター教務課学務係（教育学部担当）窓口にて提出してください。郵送の場合は、下記宛に「簡易書留・速達」にて郵送してください。なお、最終日17時必着です。 〒760-8523 高松市幸町2番1号 香川大学幸町地区統合事務センター教務課学務係（教育学部担当）
【B日程】2022年10月11日（火）	
【C日程】2022年11月28日（月）	

2. 申請書類

- ①「Ⅳ. 出願書類等」に記載の出願に必要な書類一式（入学検定料を除く）
- ②入学資格審査申請書（本学所定の用紙）

※出願者の状況により、①②に加えて、その他の書類を要する場合がありますので、事前に香川大学幸町地区統合事務センター教務課学務係（教育学部担当、電話：087-832-1404）へ問い合わせてください。

3. 審査結果通知

A日程：7月19日（火）、B日程：10月26日（水）、C日程：12月14日（水）頃までに文書により通知します。成績証明書及び入学資格審査申請書は返却しません。

Ⅸ. 障害等のある入学志願者との事前相談

障害等がある等、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある者は、出願に先立ち、あらかじめ本研究科と相談してください。

相談の時期

【A日程】2022年7月1日（金）まで
【B日程】2022年10月11日（火）まで
【C日程】2022年11月28日（月）まで

相談の方法

本研究科が指定する以下の書類を、香川大学幸町地区統合事務センター教務課学務係（教育学部担当、〒760-8523 高松市幸町2番1号）に提出してください。なお、必要な場合は、追加の書類の提出を求めたり、本研究科において志願者又はその立場を代弁し得る出身大学関係者等との面談等を行うことがあります。

1. 受験上の配慮等申請書（所定様式）

以下のリンクから様式のPDFをダウンロードできます。

https://www.ed.kagawa-u.ac.jp/examination/g-img/shinsei_r04.pdf

※様式の内容が記載されていれば、所定様式を使わなくて構いません。

2. 現症及び配慮を必要とする具体的な措置等を記載した公的証明書

- ・障害者手帳（コピー）
- ・大学等が発行する所見（現在の大学等での対応内容等も記載すること。）
- ・医師の診断書（コピー）

※コピーとしている書類について、原本の提示を求める場合があります。

①持参の場合は、受付時間は9時～17時とします。（土日・祝日は除きます。）

②郵送の場合は、「簡易書留・速達」とし、最終日17時までの必着とします。

なお、相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。特に、次表に相当する障害がある者については、申し出がなかった場合、受験上の措置がとられない場合もありますので十分注意してください。次表から判断できない場合は、お問い合わせください。

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもので、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢 体 不 自 由	・ 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの ・ 肢体不自由の状態が上記に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱	・ 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの ・ 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
そ の 他	・ 上記以外で、受験上、修学上特別の配慮を必要とするもの （例）発達障害（ADHD、自閉症等）、パニック障害、頻尿

X. 長期履修学生制度について

長期履修学生制度の対象者は、職業を有している等の事情により、研究科の標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することを希望する者です。

この制度では、2年間で設定されている教育課程を4年間で上限として履修計画を立て、長期履修学生として在籍することが可能です。長期履修学生として認められた場合の授業料は、履修期間にかかわらず、原則として2年間に支払うべき授業料総額を3年間又は4年間に分割して支払うことになります。

長期履修学生制度希望者は、出願時に次の申請書類を提出してください。

- ①長期履修学生申請書（本学所定の用紙）
- ②在職証明書等（様式は任意で、在職等が確認できる書類）

XI. 小学校教員免許取得コースについて

1. 本コースの概要

本コースは、3年間の長期履修学生制度を適用して小学校教諭免許状を取得するコースです。大学院で学びながら、学部において所要の授業科目を履修することにより、小学校教諭一種免許状の取得が可能となります。さらに、大学院において所要の授業科目を履修することにより、小学校教諭専修免許状の取得が可能となります。

2. 履修方法・修業年限

学部の授業科目と大学院の授業科目を下記参考表のとおり履修し、修業年限は3年間です。修学途中で本コースの受講を中止することも可能ですが、その場合は標準の2年の修業年限となります。

【参考】修了までに必要な単位数の例

幼稚園、中学校、高等学校教諭等の一種免許状を取得している場合

科目の内訳	単位数
教科及び教科の指導法に関する科目	30
教育の基礎的理解に関する科目	2(中高) 0(幼)
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	8
教育実践に関する科目	2
大学が独自に設定する科目	2
大学院修了要件の科目	47
合 計	91(中高) 89(幼)

1年次、2年次では年間40～45単位程度、3年次では10～25単位程度の履修を要します。

3. 募集人員

コース毎に若干人です。

4. 受講申請資格

Ⅱの出願資格を有し、かつ、小学校教諭免許状を取得していない者、及び本研究科に入学までに小学校教諭免許状の取得見込みがない者は、本コースの受講を申請することができます。

5. 申請方法

本研究科所定の「小学校教員免許取得コース受講・長期履修学生申請書」に必要事項を記入し、出願時に提出してください。

6. 受講可否の決定方法

受講の可否については、面接により決定します。教職への意欲等を重視します。

なお、受講が不許可になっても、本研究科の入学者選抜試験合格者の合格は取り消されません。この場合は3年の長期履修ではなく、通常の2年の修業年限となります。

7. 免許状取得要件

小学校教諭一種免許状を取得するための要件は免許法の基準のみでなく、本学の学部学生に対する要件と同じです。

8. 授業料

3年間の在学中にかかる授業料は、2年制の専門職学位課程の大学院学生が負担する2年間分の授業料と同額です。また、小学校教諭免許状取得に必要な学部等の開設科目（教育実習を含む。）の履修に関わる授業料は徴収しません。

9. 麻疹の抗体

小学校に教育実習に行く前には、麻疹の抗体証明の提出が必要になります。ただし、既に小学校以外の教員免許状を所有している場合は、麻疹の抗体を有しているとみなします。

XII. 短期履修学生制度について

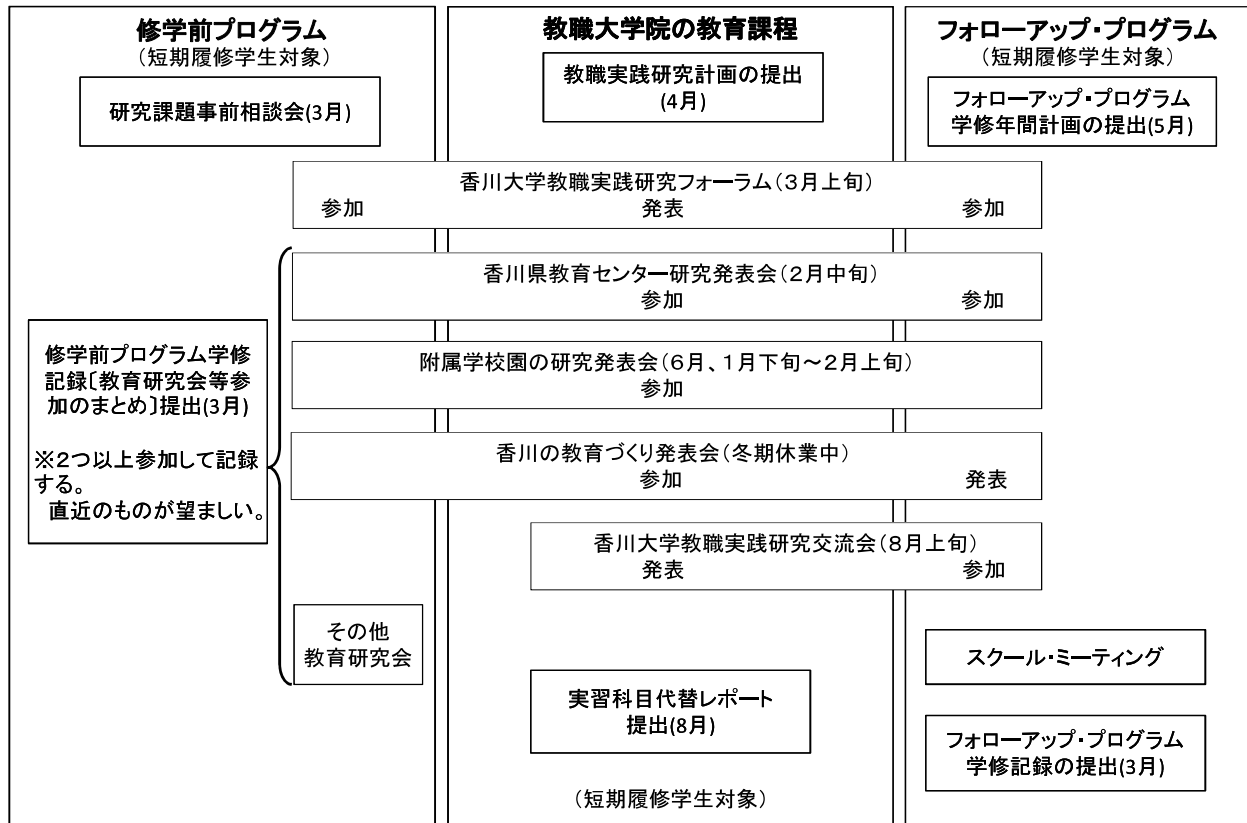
本制度は、教育委員会等の推薦があり、かつ教職経験が5年以上又は学校教育法施行規則第20条に規定する「教育に関する職」に10年以上あることを条件に申請できる制度です。厳正な審査により認められた者は、1年間の履修によって修了することができます。

この制度に申請する場合は、短期履修学生申請書のほかに、研究業績調書、職務実績調書、教育委員会による推薦書、誓約書を出願時に提出してください。これらの申請書類により審査を行い、認められた場合は、実習科目4単位が免除となり、1年間の履修計画を立てて、短期履修学生として在籍します。また、授業料は1年間のみとなります。

高度教職実践専攻として、短期履修を認めるにあたり、修了生の資質保証を確保するため、次の3つの課題が必須となります。

- (1) 教職大学院修学前プログラム（入学後のスムーズな修学を保证するもの）
- (2) 学校臨床実習代替レポート（入学前の実績と前期までの修学を通じて高度教職実践専攻としての十分な学修成果を短期履修で保証できるか確認するもの）
- (3) 教職大学院フォローアップ・プログラム（「理論と実践の融合」を定着させ、「学び続ける教員像」を浸透させるためのもの：短期履修学生は最低1年間のフォローアップが義務づけられる）

その概略は、次のとおりです。



XIII. 大学院進学に係る採用時の特例（採用候補者名簿登録の有効期間延長）について

令和5年度香川県公立学校教員採用選考試験の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の第2次選考試験合格者が本研究科へ進学する場合、2年間の採用猶予を香川県教育委員会に申し出ることができます。その際、第2次選考試験に合格後、大学院での修学を理由として、採用猶予の申し出を行い、許可を得る必要があります。

なお、猶予後の採用に当たっては、猶予期間終了までに次の二つの条件を満たす必要があります。

①本研究科を修了すること。

②令和5年度香川県公立学校教員採用選考試験に合格した種別、教科・科目等の専修免許状を取得すること。

詳細については、香川県教育委員会ホームページ等をご確認ください。

また、岡山県教育委員会が実施する公立学校教員採用候補者選考試験に合格し、本研究科に進学する場合、採用候補者名簿の登録の有効期間を延長する措置があります。詳細については、岡山県ホームページ等をご確認ください。

他の都道府県における教員採用選考試験でも同様の措置を実施している場合があります。選考試験を実施する機関にお尋ねください。

XIV. 出願に関する照会等

出願に際して、問い合わせ等がありましたら、下記にご連絡ください。

〒760-8523	高松市幸町2番1号	香川大学幸町地区統合事務センター教務課学務係 (教育学部担当)
	電話 087-832-1404	

大学院説明会他の入試に関する情報については、香川大学大学院教育学研究科のホームページでお知らせします。<https://www.ed.kagawa-u.ac.jp/>

教育学研究科の概要

大学院教育学研究科 教育理念

香川大学大学院教育学研究科は教職経験や学部における専門教育の上に、さらに専門的知識、高度な実践的指導力、研究能力、倫理観・社会的責任、グローバルマインドを育成することによって、多様化・複雑化する学校教育の諸課題の解決に寄与するとともに、地域福祉や地域文化の向上に寄与できる人材の養成を目指します。

教育学研究科（専門職学位課程）における修了の認定に関する方針 （ディプロマ・ポリシー）

香川大学大学院教育学研究科専門職学位課程では、その教育理念に基づき、教育に関する諸科学を基礎に、人間の形成と発達支援に関する高度な専門的知識と研究開発能力を備え、個人の尊厳、真理と正義の希求、公共の精神の尊重、豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成をめざす高い倫理性を備え、その社会的責任を自覚して学校教育で活躍できる高度専門職業人を育成します。

本研究科を修了し、本学が送り出す教職修士（専門職）の身につけるべき能力・態度の到達基準は、次のとおりです。

①専門知識・理解

*人間の成長と発達支援に関する高度な専門知識と先端の教育科学を理解・習得しているとともに、高度専門職業人として幅広い知識と自らの専門性に立脚した見識を備えている。

②研究能力・応用力

*専門分野において、自らの論理的思考に基づき研究を計画及び遂行する能力とともに、その成果を発信し議論できる能力を備えている。

*学校教育において児童生徒の発達と成長を支援するため、専門的知見と高度な実践的指導力を生かして、個人の尊厳、真理と正義の希求、公共の精神の尊重、豊かな人間性と創造性を備えた児童生徒の育成に取り組むことができる。

③倫理観・社会的責任

*個人の尊厳、真理と正義の希求、公共の精神の尊重、豊かな人間性と創造性を備えた児童生徒の育成を目指すという職責に対する社会的責任と倫理性を備え、たえず研究と修養に励むことができる。

④グローバルマインド

*我が国の伝統と文化を尊重しつつ、他国の伝統と文化を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与できる人間を育成するため、グローバル化の進んだ現代社会を理解し、多文化理解や多文化共生のための諸課題に対する自らの論理的思考及び判断によって教育実践を行える能力を備えている。

各コースで養成する人材像

これからの学校教育を担う者は、子どもの発達に関する確かな知見，教育に関わる確かな専門性に立脚した分析力・構想力と，新しくかつ複合的な学校課題や教育課題を括り出して対象化し，協働的な実践・省察をもとに組織的に対応できる実践力が求められる。

高度教職実践専攻では，こうした資質や実践力を，教育実践現場をフィールドとした実践的研究による理論と実践の往還を通して育成し，教職員集団と学校全体を質の高い組織として高めていくことに貢献できる教職員を養成することをめざす。高める専門分野に応じて，学校力開発コース，授業力開発コース，そして，特別支援力開発コースの3コースを設ける。いずれのコースにおいても，複雑・多様化する学校教育の課題に対応しうる高度な専門性と実践力の高度化をめざす。

・学校力開発コース

本コースでは，組織としての学校をボトムアップの視点からも検討し，実践的に学ぶことを重視する。学校経営の視点は，学校管理職のみに求められるものではなく，将来的に学校経営を担うであろう中堅教職員にも求められる。そこで，本コースでは，学級経営・学年団経営や学校経営を含めた現代に求められる学校力開発の中核的役割を担いうるスクールリーダーと幅広い視野を有し複合的思考ができる中堅教職員を養成する。

・授業力開発コース

教師がもっとも時間を割いて取り組む教育活動は授業である。社会の様々な変化に応じて，授業で扱う学習内容も，子どもの実態も大きな変化を見せている。そこで，本コースでは，今の時代に求められる授業の姿を追究しながら，確かな実践的指導力としての授業力を養成することをめざす。あわせて，道徳教育や授業力向上等の学校課題解決に向け，教育実践を構想し開発するための展望と力量をもつ実践的指導力のある教員を養成する。そのために，協力校での授業実践とその省察を柱としたカリキュラムを構成し，学校現場の課題から学ぶ活動を中核に置く。

・特別支援力開発コース

特別な教育的支援を必要とする子どもは増加傾向にあり，これに対応することは，学校教育全体にわたる課題となっている。本コースでは，本学教育学研究科が設置している特別支援教室「すばる」や附属特別支援学校における指導事例の検討や実習，発達障害に関わる医療・療育機関等における実習など，演習と実習に重点を置いたカリキュラムを構築し，特別支援学校並びに小・中学校での特別支援教育を推進する中核となる教員を養成する。

教育学研究科（専門職学位課程）における教育課程の編成及び実施に関する方針 （カリキュラム・ポリシー）

香川大学大学院教育学研究科専門職学位課程は、修了の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）に示した人材を育成するために、共通科目、コース科目、実習科目からなる教育課程を編成・実施します。共通科目は、設定された6領域のすべてから最低1科目（11単位）ずつ選択して履修し、計19単位以上を修得します。コース科目は、教職実践研究Ⅰ・Ⅱを含み、所属するコースの領域から最低7科目（14単位）、計18単位以上を修得します。実習科目は10単位を履修します。修了要件は47単位以上です。教育学研究科は Semester制を採用しており、ほとんどの科目は1年次の前期、後期に配置されていますが、実習科目などの一部は2年次に配置されています。授業は理論と実践との架橋をめざして、原則として研究者教員と実務家教員が協働して行います。修了時には、指導教員の指導のもと大学院での学修成果を実践研究報告としてまとめ、公開の場で発表します。なお、短期履修学生には、教職員としての力量形成を大学院修了後もサポートするため、教職大学院フォローアップ・プログラムを設けています。

なお、高い専門性の上に、21世紀市民としての社会的責任感と倫理観を涵養するために「カリキュラム編成の理論と香川の教育」「教育実践研究における研究倫理」を大学院教養科目として、別途指定しています。

ディプロマ・ポリシーの各項目の達成は、以下に示す大学院教養教育科目を含む体系的教育をもって実現します。

①専門知識・理解

1年次前期から後期に配置された共通科目により、学校教育が抱える諸課題を広く構造的・総合的に理解し、教職員に対する高度の専門性への社会的要請に対応できる専門知識を身につけます。

②研究能力・応用力

共通科目を確かな土台とした上で、コース科目において、事例に関する知識とそれを構造的・体系的に捉える知見を踏まえつつ、現場の課題に実際に取り組むことのできる実践力・応用力を身につけます。実践研究を遂行するにあたっては、共通科目「教育実践研究における研究倫理」を学ぶとともに、各学生の関心領域に応じて学校現場における今日的課題を設定し、様々な事例を構造的・体系的に捉えることを通して、その解決に必要な研究能力を身につけます。

③倫理観・社会的責任

個人の尊厳、真理と正義の希求、公共の精神の尊重、豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成を目指すという職責に対する社会的責任と倫理性は、専攻に関わるすべての科目によって培われます。共通科目「学校教育と教員の在り方に関する領域」では、教職員の社会的役割と社会的・職業的倫理について学び、「教科等の実践的な指導方法に関する領域」では、道德教育の実践的な指導法を修得する過程で、倫理や道德についての原理的探求を行うことができます。また、共通科目「教育実践研究における研究倫理」では、教育実践研究を遂行する上で必要な研究倫理を学びます。

④グローバルマインド

我が国の伝統と文化を尊重しつつ、他国の伝統と文化を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与できる人間を育成することが教員の職責であることに鑑み、専攻科目の全体を通してグローバルマインドを培います。なかでも共通科目の「開かれた学校づくりと多職種連携」や「学校教育の役割と教員のライフステージ」、あるいはコース科目「学校におけるリーダーシップと組織論」では、グローバルな視点からも学校教育や教職員の在り方について理解を深めつつ考察を進めます。

以上の学修成果の評価は、実践的指導力を備えた教職員の養成という観点から、教職員に必要な実践的な指導能力、及び、なぜその指導技術を活用するのかについての背景、必要性及び意味についての説明能力の総合評価により、厳格な成績評価（5段階評価、GPAの活用）で行います。

本研究科において取得できる免許状

専攻名	取得できる免許状	
	種類	教科等
高度教職実践専攻	小学校教諭専修免許状	
	中学校教諭専修免許状	国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，保健，技術，家庭，英語
	高等学校教諭専修免許状	国語，地理歴史，公民，数学，理科，音楽，美術，工芸，書道，保健体育，保健，看護，家庭，情報，農業，工業，商業，水産，福祉，英語
	幼稚園教諭専修免許状	
	養護教諭専修免許状	
	特別支援学校教諭専修免許状	特別支援教育領域：知的障害者，肢体不自由者，病弱者

受験番号	
------	--

(A日程・B日程・C日程) ※該当する試験日程を○で囲んでください。

2023年度香川大学大学院教育学研究科入学願書

ふりがな				性別	生 年 月 日		
氏 名				男 ・ 女	年	月	日生 (満 歳)
志 望	高度教職実践 専 攻			※志望コースを第2志望まで記入できます。第1志望は必ず記入してください。なお、学校力開発コースは教職経験のある者のみ志望できます。			
	第1志望	コース					
	第2志望	コース					
出願資格	出身大学名等			課程			
	大学			学部 学科 専攻			
年 月 日 卒業 ・ 卒業見込							
現住所	〒			—			
	メールアドレス			電話番号 () — 携帯番号 () — @			
通知を受ける場所	〒			—			
	メールアドレス			電話番号 () — 携帯番号 () — @			
所有する (取得見込 も含む) 教育職員 免許状	学校種別	区 分	教 科 名	学校種別	区 分	教 科 名	
	学校	種		学校	種		
	学校	種		学校	種		
	学校	種		学校	種		
現職等 (注3)	1 小学校教諭	2 中学校教諭	3 高等学校教諭	4 幼稚園教諭			
	5 特別支援学校教諭	6 民間会社員	7 官公庁職員	8 その他 ()			
	職 歴	年 月	勤 務 先				
	短期履修学生制度適用希望の有無			有 ・ 無			
長期履修学生制度適用希望の有無			有 ・ 無				
小学校教員免許取得コース希望の有無			有 ・ 無				

◎裏面に詳細な学歴及び職歴を記入してください。

- (注) 1. 青又は黒のボールペンを使用し、楷書で正確に記入してください(消せるボールペンは不可)。
2. 受験番号欄は記入しないでください。
3. 現職等欄は、該当する番号を○で囲み、2023年3月31日現在で記入してください。
4. 出願後は、志望コースの変更はできません。

区分 コード	3010999990
-----------	------------

受付 金融 機関 出納 印	1
---------------------------	---

※金融機関(ゆうちょ銀行を除く)の出納印のない場合は無効となります。

(A日程・B日程・C日程)

2023年度香川大学大学院教育学研究科

受験票

受験番号		
ふりがな		性別
氏名		男・女
志望	高度教職実践 (第1志望)	専攻 コース

学力試験日

A日程：2022年8月27日（土）

B日程：2022年11月26日（土）

C日程：2023年1月21日（土）

全日程とも

小論文 9:30～11:30

口述試験 12:45～

1. 受験に関しては、本票を必ず持参してください。
2. 該当する試験日程を○で囲んでください。
3. 受験上の注意については、裏面に記載しています。
4. 受験番号欄は記入しないでください。

(A日程・B日程・C日程)

2023年度香川大学大学院教育学研究科

写真票

受験番号		
ふりがな		性別
氏名		男・女
志望	高度教職実践 (第1志望)	専攻 コース

写真貼付

出願前3か月以内に撮影したもの
(縦4cm×横3cm)

写真の裏に氏名を記入しておくこと。

(注) 受験番号欄は記入しないでください。

金融機関で切り離して下さい

志願者保管用 (大切に保管してください)

(受付金融機関→依頼人)

電報

2023年度

検定料 領収書

振込金額 (検定料)	¥ 3 0 0 0 0	手数料	
振込先銀行 (○で囲む)	預金種別	口座番号	
① 百十四銀行 本店	普通預金	2785280	
② 香川銀行 本店	普通預金	2155989	
③ 三菱UFJ銀行 高松中央支店	普通預金	0547300	
受取人	国立大学法人香川大学		
区分コード	3010999990		
フリガナ	志願者氏名		
フリガナ	NAME		

金融機関で切り離して下さい

金融機関で切り離して下さい

1. 金融機関(ゆうちょ銀行を除く)の出納印のない場合は無効となります。
2. 金額を訂正したもの、鉛筆書きをしたものは無効となります。

受付金融機関出納印

印紙

2

香川大学
検定料 振込依頼書 (入金票)

(受付金融機関保管用)

香川大学

【志願者の方へお願い】

1. ゆうちょ銀行を除く金融機関から振り込みして下さい。(ATMからの振込は不可)
2. 金額を訂正したもの、鉛筆書きをしたもの、金融機関の出納印のないものは無効となります。
3. 一旦納入(振込)された検定料は返還できません。

振込受付期間 A日程 2022年7月19日(火)～2022年8月3日(水)
B日程 2022年10月26日(水)～2022年11月9日(水)
C日程 2022年12月14日(水)～2023年1月10日(火)

依頼日	年 月 日	振込先銀行 (○で囲む)	預金種別	口座番号	金額 千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 3 0 0 0 0	手数料	
①		百十四銀行 本店	普通預金	2785280			
②		香川銀行 本店	普通預金	2155989			
③		三菱UFJ銀行 高松中央支店	普通預金	0547300			
受取人	コクリツダイガクホウジンカガワダイガク 国立大学法人香川大学					現金	
受取人	コクリツダイガクホウジンカガワダイガク 国立大学法人香川大学					当手	
受取人	コクリツダイガクホウジンカガワダイガク 国立大学法人香川大学					他手	
受付金融機関へ → この部分を必ず打電して下さい						内訳	
区分コード						3010999990	
区分コード						志願者のフリガナ	
3010999990						← 受付金融機関へお願い	
志願者氏名						1. 打電については、依頼人名の前に 区分コードを打電してください。	
NAME							
志願者住所						受付金融機関出納印	
ADDRESS						3	
電話 () -							

依頼人(志願者)

手数料	
-----	--

手数料ご依頼人負担

【受験上の注意について】

1. 集合時刻 9時10分
2. 小論文について
 - 1) 試験の開始及び終了は、監督員の指示によります。
 - 2) 試験開始に遅刻した場合は、試験開始後15分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
 - 3) 不正があった場合は、直ちに退室を命じます。
 - 4) 試験室では、筆記具、消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能だけのもの）以外の携行品は机の下に置いてください。
 - 5) 携帯電話、スマートフォン等の電源は切っておいてください。
 - 6) 試験終了の指示があったら直ちに筆記を止め、監督者の回収を待ってください。
 - 7) 入学試験についての詳細は、試験室に掲示します。

履 歴

氏 名 _____

区分	年 月 日	事 項
学 歴	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
職 歴	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
特 技 及 び 資 格 等	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	

【注】 1. 学歴は、高等学校卒業から記入し、大学は学部・学科（課程・専攻）名まで記入してください。ただし、外国人留学生は、小学校入学から記入してください。
 2. 学歴・職歴等が記入しきれない場合は、用紙をコピーして記入してください。
 3. この履歴に虚偽の事項又は記入すべき事項を記入していないことが判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。

年 月 日

香川大学大学院教育学研究科長 殿

所属長氏名

印

受 験 承 諾 書

下記の者が、貴研究科を受験することを承諾します。

記

職 名 _____

氏 名 _____

香川大学長 殿

年 月 日

大学院教育学研究科 高度教職実践 専攻

受験番号※

氏 名

私は、大学院教育学研究科において下記のとおり長期履修学生の申請を致します。

長期履修学生申請書

ふりがな		男 ・ 女	専攻・コース
氏名			高度教職実践 専攻 コース
生年月日	年 月 日生		
現住所	〒 TEL (-)		
勤務先 (職種)			
勤務先所在地	〒 TEL (-)		
修学予定年数	年 (修了予定 年 月)		
長期履修希望 理由 (具体的に記入)			

※印欄は記入しないでください。

年 月 日

香川大学長 殿

大学院教育学研究科 高度教職実践 専攻

受験番号※

氏 名

私は、大学院教育学研究科において小学校教員免許取得コース受講および長期履修学生の申請を致します。

小学校教員免許取得コース受講・長期履修学生申請書

ふりがな		男 ・ 女	専攻・コース
氏名			高度教職実践 専攻 コース
生年月日	年 月 日生		
現住所	〒 TEL (-)		
教員免許状の取得（取得見込）状況 （有の場合は、下記に種類を記入）	有 ・ 無		
学校教諭	種免許状（ ）	取得・取得見込	
学校教諭	種免許状（ ）	取得・取得見込	
学校教諭	種免許状（ ）	取得・取得見込	
幼稚園教諭	種免許状	取得・取得見込	
特別支援学校教諭	種免許状	取得・取得見込	

記入上の注意

- ※印欄は記入しないでください。
- 小学校教諭免許取得コースの受講を希望する者は、この申請書を提出すること。
- 事項を併記してあるものは該当事項を○で囲むこと。
- 取得（取得見込）免許状の記入欄の（ ）は、中学校又は高等学校の教科名を記入すること。

(短期履修学生申請者用)

香川大学長 殿

大学院教育学研究科 高度教職実践専攻

受験番号※

氏 名

私は、大学院教育学研究科において、下記のとおり短期履修学生制度に申請いたします。

短期履修学生申請書

ふりがな		男・女	専攻
氏名			高度教職実践専攻
生年月日	年 月 日生		
現住所	〒 TEL () -		
勤務先			
勤務先所在地	〒 TEL () -		
修学予定年数	1 年 (修了予定 年 月)		
短期履修希望理由 (具体的に記入)	----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----		

※印欄は記入しないでください。

研究業績調書

(短期履修学生申請者用)

氏名 ()

重点事項	事項	年月日	概要 (本人の役割も含む)

備考：主な研究業績（現職教員：校内授業研究，教育研究会での発表，研究論考，教育委員会・教育センター等主催の提案発表等，学校事務職員等：職務に関する校内研修，教育研究会等での発表，研究論考，教育委員会・教育センター等主催の提案発表等）を新しいものから記載し，関連資料（指導案，提案資料等）を添付してください。その上で，特に重要なもの3件について，重点事項欄に重要な順に番号（1～3）をつけてください。なお，1～3の番号をつけた事項において，修得した資質能力について裏面に論述してください。

研究業績調書

○修得した資質能力について（各400字程度）

重点事項 1

事項（ ）

重点事項 2

事項（ ）

重点事項 3

事項（ ）

職務実績調書

(短期履修学生申請者用)

氏名 ()

重点事項	所属及び職名・分掌	期 間	主な職務の内容

備考：職務（教育関係団体等での役割・校務の分掌など）の実績に関わる主な役職などを新しいものから記載し，その上で，特に重要なもの3件について，重点事項欄に重要な順に番号（1～3）をつけてください。また，番号をつけた事項において，修得した資質能力について裏面に論述してください。

職務実績調書

○修得した資質能力について（各400字程度）

重点事項 1

所属及び職名・分掌（）

重点事項 2

所属及び職名・分掌（）

重点事項 3

所属及び職名・分掌（）

教育委員会による推薦書

香 川 大 学 長 殿

_____教育委員会

_____印

下記の者は、これまでに学校現場において十分な職務実績・研究実績を有しており、貴学大学院教育学研究科高度教職実践専攻（教職大学院）での短期履修学生制度を適用するに相応しい者として認め、推薦いたします。

記

所属（学校名）_____

氏名：_____

誓 約 書

香 川 大 学 長 殿

氏名 _____

私は、香川大学大学院教育学研究科高度教職実践専攻（教職大学院）の短期履修学生制度の適用を認定された場合、必ず下記プログラムを受講することを誓います。

記

- ・ 教職大学院修学前プログラム
- ・ 教職大学院フォローアップ・プログラム

上記の者が、短期履修学生制度を利用して、教職大学院修学前プログラム、教職大学院フォローアップ・プログラムを受講することを認めます。

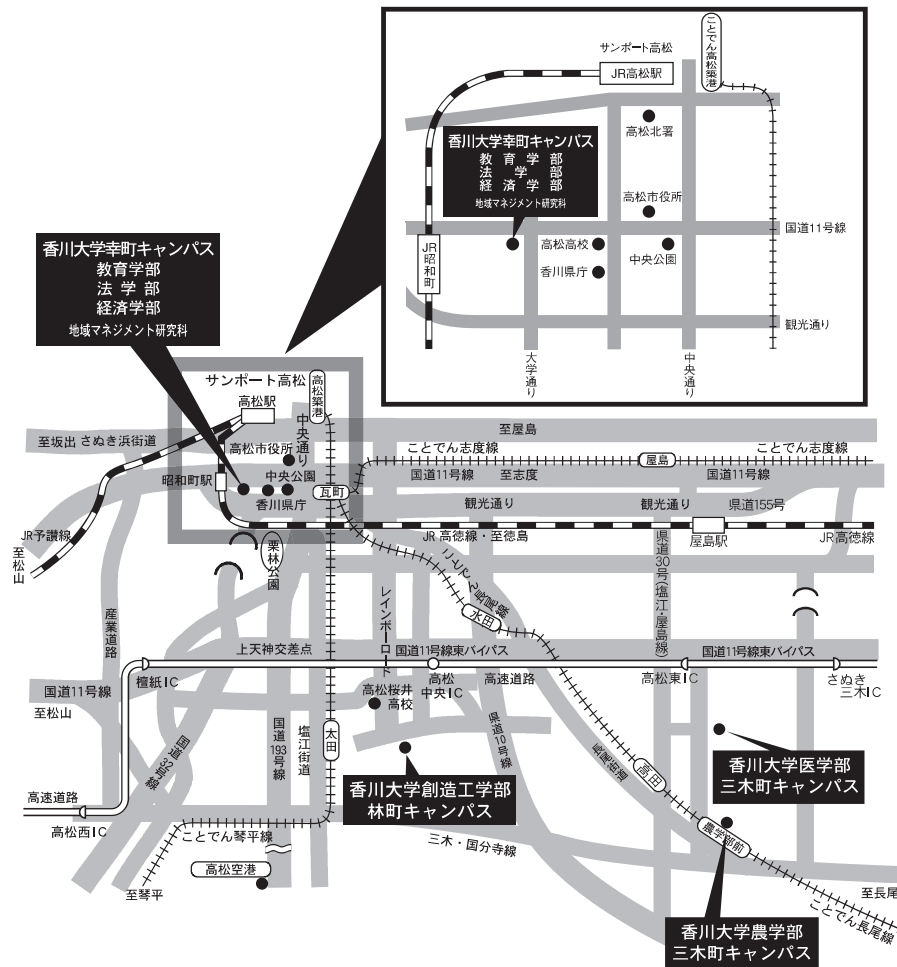
所属長氏名 _____

(出願資格(6)(9)(10)により出願する者のみ)

香川大学大学院教育学研究科入学資格審査申請書

ふりがな		志 望	高度教職実践 専攻	
氏 名			コース	
生年月日	年 月 日生(満 歳)	性別	男・女	
現住所	〒 TEL () -			
通知を受ける場所	〒 TEL () -			
履 歴				
	年 月 日	事 項 (学歴は最終学歴から記入してください)		
学 歴				
職 歴				
資格等				
志望理由				

香川大学試験場案内図



教育学部・法学部・経済学部・地域マネジメント研究科

J	R	高徳線「高松駅」→「昭和町駅」下車 徒歩5分(東へ250m)
バ	ス	J R 高松駅発 (高松駅前①番のりば) ことでんバス まちなかループバス 西廻り 「高松駅」→「香川大学教育学部前」下車すぐ 高松空港発 高松空港リムジンバス→「中新町」又は「県庁通り・中央公園前」下車 徒歩10分～15分(西へ750m)
タ	ク	J R 高松駅→香川大学 約10分 約800円

(注) 電車、バス等の運行時刻については、受験者各自で確認してください。また、バス路線等については、変更になる場合もあるので注意してください。

入学試験等に関する照会先

香川大学入試グループ TEL (087) 832-1182
〒760-8521 高松市幸町1番1号

香川大学幸町地区
統合事務センター教務課学務係
(教育学部担当) TEL (087) 832-1404
〒760-8523 高松市幸町2番1号

香川大学ホームページ <https://www.kagawa-u.ac.jp/>

郵便切手を貼
付してくださ
い。持参の場
合は不要です。

速 達

7 6 0 8 5 2 3

高松市幸町二番一号

香川大学幸町地区統合事務センター

教務課学務係（教育学部担当） 行

簡易書留速達

大学院教育学研究科（A日程・B日程・C日程）入学願書在中

郵便局
引受番号

志望専攻等	高度教職実践 専攻		コース
差出人	住所	〒	
	氏名		

速 達

354円分の切
手を貼付し
てください。



速
達

受
験
票
在
中

様

年 月 日

香川大学幸町地区統合事務センター
教務課学務係（教育学部担当）

〒760-8523 高松市幸町2番1号

電話 087-832-1404

FAX 087-832-1821